

## VG インキシリーズ (アクリル、軟硬質塩ビ用グロスインキ)

VG インキは、軟硬質塩ビ、アクリル板、ビニールコートされた紙、トップコートされたポリエステルフィルム、ABS、セルロースアセテート、CAB、ポリカーボネートなどのプラスチックに適応し、特に印刷し易いインキです。

用途	ビニールステッカー、銘板				
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 印刷適性の優れたグロスインキで、耐ブロッキング性があります。</li> <li>・ 種々のプラスチックへの良好な接着性と柔軟性を有します。</li> <li>・ 耐候、耐性の優れたカラーシリーズを用意しております。</li> </ul>				
基材	ビニールステッカー、ポリカーボネート、アクリル、軟硬質塩ビ				
希釈	D-001 溶剤(速乾) D-002 溶剤(標準) D-003 溶剤(遅口) D-004 溶剤(超遅口) 希釈 15~20% ※接着性、ブロッキング性、版上安定性、その他悪影響を及ぼす可能性があるため、他の溶剤は使用しないで下さい。				
補助剤	SM-40 消泡剤 2% (消泡、レベリングの向上用)				
推奨洗浄剤	スクリーン洗剤 L2 又は、D-002 溶剤				
メッシュ	T-150~300 メッシュ (T-250 のとき、印刷面積は約 20~28m <sup>2</sup> /kg)				
乾燥	50~60°C 30 分				
設定色	000 メジウム	163 赤	271 青黄	581 牡丹	911 墨
	001 ビックリア	177 赤	277 赤黄	611 白	コンク 911 墨
	002 エキステンダー-A	182 赤	391 藍	コンク 611 白	052TC イエロー
	003 金赤	191 赤	コンク 391 藍	797 草	135TC マゼンタ
	112 紅赤	221 黄	524 朱	コンク 797 草	215TC シアン D
	121 紅	246 青黄	525 朱	821 紫	915TC ブラック
	161 紅	263 赤黄	577 朱	871 茶	

## 注意

- ・ プラスチックはメーカーやロットにより品質が異なる場合があります。印刷前に必ず接着テストをして下さい。又可塑剤、添加剤などの浮きによる接着不良、静電気による印刷ミスを防ぐため、印刷部の表面をアルコール又はミネラルスピリット等で拭く事をおすすめします。
- ・ 製品化前の確認：原反・工程・印刷・乾燥条件の違いにより接着性、耐性が変化する事があります。量産印刷前には必ず接着性や耐性を確認して下さい。
- ・ インキの品質安全期間：未開封で製造日より 24 か月

## 消防法表示

危険物第四類第二石油類、危険等級Ⅲ級

## 安全な取扱い

- ・ 皮膚や目を保護するために、安全手袋や保護眼鏡をご使用下さい。インキが皮膚に付着した場合は、石鹼などで十分に洗い流して下さい。また、目に入った場合は水(または微温水)で十分に洗眼した後、医師の診断を受けて下さい。
- ・ 使用後は、容器を完全に密閉し冷暗所に保管して下さい。
- ・ SDS を用意しております。本製品を取り扱う前に SDS をご請求頂き、ご理解の上使用者の責任においてお取り扱い下さい。

## 耐性

試験項目	試験条件	試験結果
接着性	JIS K 5600-5-6:ISO2409(クロスカット法)、1mm 幅で 6×6、セロハンテープ剥離	0(剥離無し)
鉛筆硬度	JIS K 5600-5-4:ISO 15184(鉛筆法)、荷重 750g で塗膜が傷の付かない硬度	2H
耐湿潤冷熱繰返し性	JIS K 5600-7-4 80°C(4.5H)~-30°C(4H)~50°C95%RH(14H)~25°C(30分) 3 サイクル 塗膜の外観変化と剥離の有無	異常無し
耐アルコール性	学振型摩擦試験機,カナキン 3 号綿布エチルアルコール浸漬 荷重 200g 200 回での色落ちの有無	異常無し
耐打抜性	プレスによる打ち抜き機で行う	異常無し
耐屈曲性	JIS K 5600-5-1 ISO 1519 (円筒マンドレル法) 2mmΦ でのヒビワレの確認	異常無し
耐おもり落下性	JIS K 5600-5-3 1/4 インチ 50cm 荷重 300g	異常無し
促進耐候性	JIS K 5600-7-7 ISO 11341 放射エネルギー- 60W/m <sup>2</sup> 、BP 温度 63±3°C 降雨 18 分/120 分、1000hr 変褪色の有無	異常無し

\* 試験条件 【VG-911 墨】 【D-002 溶剤 20%】 【50°C 10 分】  
【T-250】 【原反：レキサンフィルム】

\* 上記印刷物を室温放置 168 時間後、上記試験を行いました。

\* 上記耐性試験結果は、弊社における測定結果であり保証値ではありません。

\* 本カタログに記載されている情報は、予告なく変更する場合があります。

改定：2023.09.01